

# 令和5年度 浜松市立浦川小学校 学校評価報告書

## 1 自己評価

自己評価結果、考察及び改善方策

別紙（令和5年度浦川小学校 学校評価集計結果）のとおり

## 2 学校関係者評価

2月14日（水）に開催した学校関係者評価委員会（学校運営協議会）において、自己評価結果、考察及び改善方策について委員に報告。

委員からは以下のような意見があった。

- 調査対象の人数が少なく、数値だけでは測れないところもあるため、個別の対応が必要な場合もある。
- 親子読書の日などの取り組みを進めてほしい。
- 高齢化が進む地域への情報提供の方法について
  - ・ CSディレクターが校区内の各所に掲示している便りなど、診療所の待合室などはよく見ている方が多い。
  - ・ コロナ前に実施していた方法も、児童数は減ってしまったが負担のない範囲で検討してみてはどうか。  
（地区ごとの有線放送を使った子供による行事のお知らせアナウンス）  
（近所の方に手紙で行事のお知らせを伝えたり、来校を促したりする手紙作戦）

## 3 学校関係者評価を受けて

学校関係者評価を基に、以下の点について改善を図る。

- ・ 親子読書の日を設けるなど、家庭での読書を促す取り組みを進めたり、他の効果的な取り組みがないか検討したりする。
- ・ 次年度は閉校・統合に向けて、地域の方とかわる機会を増やしたいので、地域に情報を発信する方法を充実させていく。  
（文書やチラシの効果的な掲示場所について、CSディレクターと検討する）  
（有線放送の使用が可能か自治会に確認して、可能な場合は、児童による案内放送が再開できるか検討する）  
（手紙作戦が、児童の負担にならない範囲で再開できるか検討をする）

令和5年度 浦川小学校

## 学校評価集計結果

### 内容

- ・ 保護者の評価結果
- ・ 児童の評価結果
- ・ 地域の方からの評価結果

### 実施時期

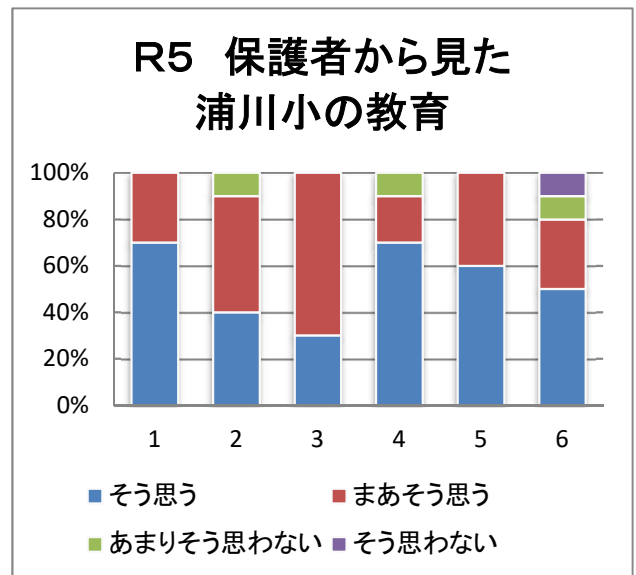
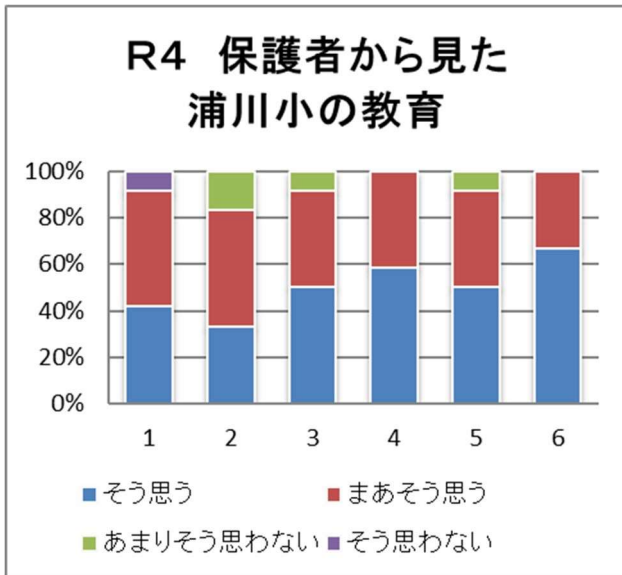
- ・ 2学期末

※ 教職員は1学期末にも実施

設問1 浦川小の教育について

\*指数 = (そう思う×1+まあそう思う×0.75+あまりそう思わない×0.25+そう思わない×0) / 人数  
つまり、回答者全員が「そう思う」と回答した場合を100とした場合の指数(以下の表も同様)

No.	質問	R3	R4	R5
1	確かな学力が身に付く取り組みをしている。	▲77	79	△93
2	思いやりの心を育て、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	△91	▼75	80
3	たくましい体を鍛える取り組みをしている。	89	▼83	83
4	三者面談など相談しやすい環境を作り、家庭と連携している。	86	90	88
5	家庭や地域に情報を発信し、連携・協力している。	93	▼83	△90
6	子どもの健康や安全に気を配っている。	95	92	▼75
	平均	88	84	85



- 全般的な数値は横ばい
- 数値が下がった項目・・・6健康・安全
- 数値がよくなった項目・・・1学力、5情報発信・連携

→ コロナ禍が明けて、いろいろな活動が再開しているが、子供たちの健康や安全に留意した学校運営や活動計画を心がけていきたい。

設問3 設問1・2への補足・教育活動への御意見・御要望(自由記述)

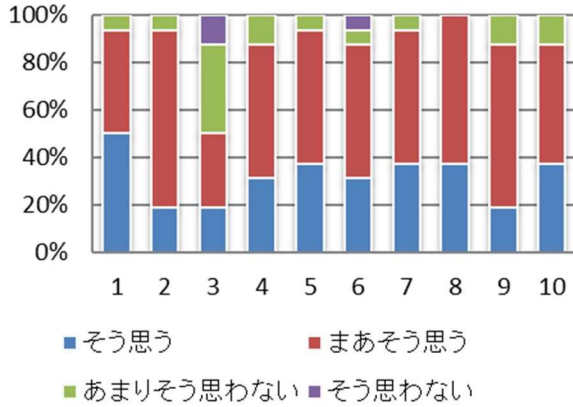
※ 入力なし

## 設問1 児童の様子（児童、保護者、教職員の比較）

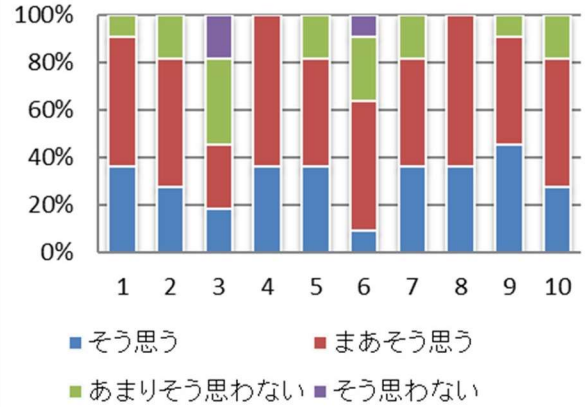
No.	質 問		R 3	R 4	R 5
1	自分の思い・考えを發表している。	児童	△ 8 8	8 4	▼ 7 7
		保護者	△ 8 4	8 4	8 0
		教職員	8 3	8 7	8 3
2	毎日、家庭学習に取り組んでいる。	児童	9 3	▼ 8 6	8 4
		保護者	8 2	7 7	7 3
		教職員	8 3	▼ 7 5	7 5
3	よく本を読んでいる。	児童	△ 7 5	▼ 6 9	▼ 5 7
		保護者	6 3	▼ 5 1	4 8
		教職員	△ 8 3	▼ 6 7	△ 7 5
4	気持ちのよい挨拶や返事をしている。	児童	8 0	8 4	8 0
		保護者	8 2	7 7	△ 8 4
		教職員	△ 8 8	▼ 6 7	6 7
5	時と場に合った正しい言葉遣いをしている。	児童	△ 9 3	▼ 8 4	▼ 7 7
		保護者	7 9	8 1	▼ 7 5
		教職員	▼ 6 7	6 7	6 7
6	進んで運動に取り組み、体力が向上している。	児童	8 0	△ 8 8	8 9
		保護者	7 9	7 5	▼ 5 7
		教職員	△ 9 2	8 6	▼ 5 8
7	健康や安全に気を付けて生活している。	児童	▼ 8 4	△ 9 5	▼ 8 4
		保護者	8 9	▼ 8 1	▼ 7 5
		教職員	8 3	8 3	▼ 7 1
8	仲よく思いやりをもって生活している。	児童	8 9	9 2	▼ 8 2
		保護者	9 1	▼ 8 4	8 4
		教職員	8 8	▼ 7 5	▼ 6 3
9	基礎的・基本的な学習内容が身に付いている。	児童	8 9	8 3	▼ 7 3
		保護者	8 2	▼ 7 3	△ 8 2
		教職員	7 9	7 5	▼ 5 4
10	自分らしさ(自分のよさ)を發揮し、楽しく学校に通っている。	児童	8 8	8 9	▼ 7 9
		保護者	8 9	▼ 7 8	7 3
		教職員	9 2	8 6	8 8
11	浦川小いじめ対策基本方針の目標を達成できている。	教職員のみ			7 5
12	浦川小いじめ対策基本方針の計画に沿って、取り組みを進めることができている。	教職員のみ			7 5

R4 → R5

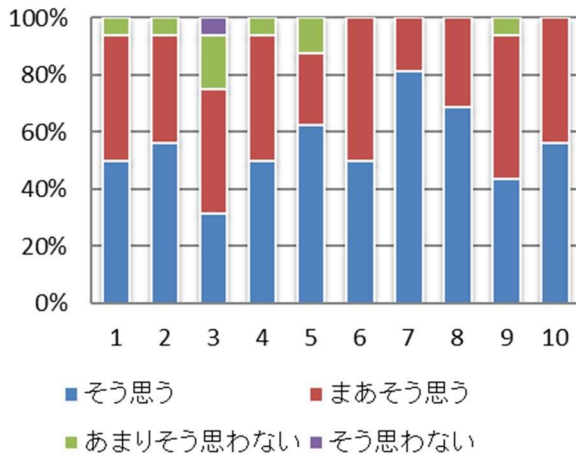
### R4 保護者から見た 児童の姿



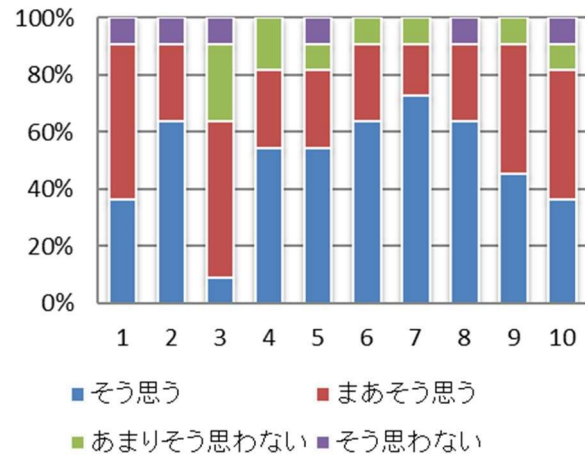
### R5 保護者から見た 児童の姿



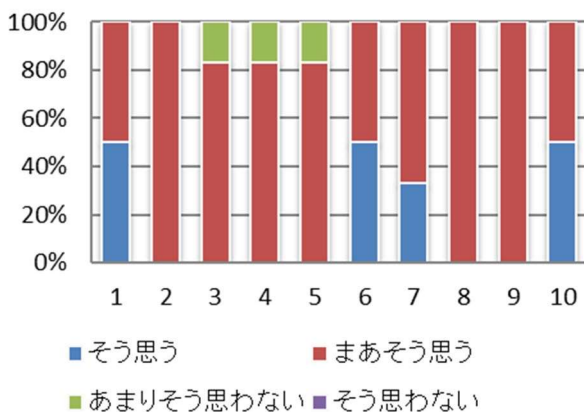
### R4 児童自身の姿



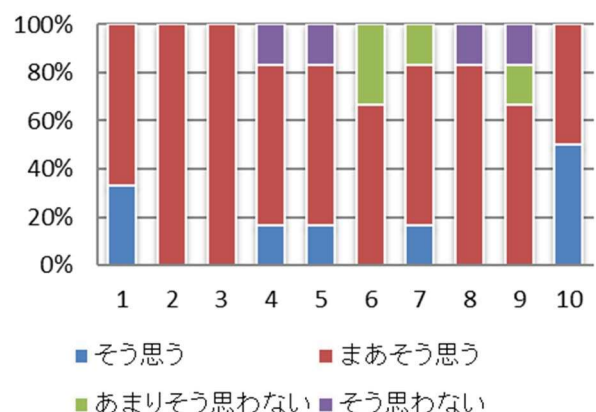
### R5 児童自身の姿



### R4 教職員から見た 児童の姿



### R5 教職員から見た 児童の姿



## 設問2（保護者）自由記述

- ・ 設問5 について。高学年の様子は分からないが、中学年以下は『今、何の時間か、今、誰と会話しているか』などの区別がついていないだろうなという場面がある気がする。自分の子供にも注意をし、本人も分かってはいるようだが、言葉使いが身につくまでに時間がかかっているように感じる。

## 設問2 がんばっていたこと、よりよくなったこと（児童の自由記述）

- ・ あいさつ 8（大きく、名前を呼んで）
- ・ 学習発表会で大きな声でチャレンジした
- ・ けんかが減り、仲よく生活している
- ・ 行事に一生懸命取り組んでいる

## 設問3 もっとこうなったらいいな（児童の自由記述）

- ・ 勉強や授業を楽しく 2
- ・ もっとよいあいさつ 2
- ・ 昼休みを増やす 2
- ・ 持久走をなくす
- ・ 給食を増やしたら残さないように 2
- ・ 授業と休み時間のメリハリ

- ・ 全般的に数値が下がっているが、人数が少ないために1人あたりのパーセンテージが大きい。

（※「児童」の数値低下については、すべてマイナス回答の子が1名いたため、その影響が大きいと考えられる。）

- ・ 保護者・職員とも数値が下がっているもの…運動、健康・安全
- ・ 保護者と職員で意見が異なるもの…読書、基礎基本の学力

→ 捉え方が異なる項目については、みなさんの意見を伺いながら次年度の教育課程に反映することができるようにしていきたい。

- ・ 業間運動を20分に戻し、充実した体を動かす活動につなげる。
- ・ 親子トークや親子読書の日を設定して、家庭での読書に対する取り組みを充実させるように促していく。

「浦川小いじめ防止基本方針」について

- ・ 目標達成状況や取組状況については、一定の評価となった。

→ 全職員で振り返りを行い、次年度の年間計画等の基本方針の修正を行った。しかし、いじめ認知に対する認識についてはもう少し共通理解を図る必要を感じている職員が多かった。いじめ防止基本方針について、教職員間でもさらに共通理解を図り、早期発見に努めていきたい。

**設問① 浦川の子供について感じること**

(『自分らしさを輝かせる子』の育成)の取り組み、自分らしさや自分のよさに気付くことができる感性、自己肯定感という視点から)

- 子供たちは、地元のまつり、自然観察など、積極的に参加したり、おばあちゃん達にも、話しかけたりしています。地域の中で子供に会えて、元気をもらっています。
- 自分の考えや思いがしっかりしている。進んで物事に取り組んでいると感じます。
- 学校では、数々の学校行事や、かがやき発表など、子供たちが活躍する場が設けられていて、いいなあと思います。
- 1人1人個性が輝いています。学習発表会での発表や作品からそんな様子を感じたり、行事だけでなく日常的にも自発的に選択して行動する姿が見受けられたりします。
- 運動会や学習発表会などで、生徒が目標や感想を発表しているのを見る時、自信を持って発表していますので、日頃から、自分の意見がはっきり言えるように指導しておられると感じます。あと一年ですが、継続してお願いします。
- 小さなグループでの学校生活では、刺激が少なすぎる。
- とても活動的で、挨拶もしっかりできる子供たち。
- 子供たちは、今自分ができることを精一杯がんばっていると思います
- 進み方も方法もそれぞれ違うことが求められ、子供の人数が少ないことで、見守ることの難しさもあるかと思いますが、先生方のご努力で成果も出てきていると感じます。

**設問② 学校が果たす役割として期待すること**

(「市民協働による人づくり、地域で子供を育てるという視点から)

- 開かれた学校、野菜作り、気軽に立ち寄り、コミュニティ化。
- 良い返事や挨拶ができ、誰にも正しい返事や言葉遣いができる子供に育ててもらいたい。
- これまでのように、地域のことを学んだり、地域に出かけて活動したりする機会を続けていただければと思います。
- 地域の幼稚園、小学校、中学校、高校との連携や地域の人、先生、保護者、子供が顔を合わせ、ざっくばらんに交流できる場作りなど。
- 地域の協力を期待したい時、限られた方だけに依頼するのではなく、広くお知らせすれば、協力してくれる方はいるのではないかと思います。広報が重要だと思います。
- なかなかどうと答えることは難しいが、頑張っていると思います。
- 自分で考え行動し、友達と触れ合い協力しながら、共に学んでいくことができる子を育てる場であることを期待します

**設問③ 学校に対する御意見・御要望**

- 地域にもっとアピールしてください。150年の学校、そしてあと少しで役目を終えます。先生方に、いつも感謝です。
- 子供たちの健康や安全に気を配り、最後の一年を頑張ってもらいたい。

- 子供たちが生き生きと過ごせるようにご尽力いただき、ありがとうございます。
- いつもありがとうございます。
- 残りあと一年となりそうですが、明るく楽しく、よろしくお願いします。
- 閉校式に残り少ない時間、子どもたちに学校生活の良い思い出を。
- 教員の数も少ない中、様々なご苦勞があるかと思いますが、いつもありがとうございます

いつも前向きで、協力的な御意見をいただき、ありがとうございます。

来年度は、地域に出かけたり、地域の方に来ていただいたりする活動も、総合的な学習の時間や生活科などで、たくさんしていきたいと考えています。

地域の方に広く知らせて、協力していただけるようにしていきたいと思います。広報や周知については、毎年御意見をいただいているので、みなさんに伝えるにはどんな方法がよいか、いろいろと教えてください。